

子供用製品中の鉛含有量についてコメントを要請



子供用製品中の鉛の含有量について、消費者製品安全改善法(CPSIA)の第101条では、2011年8月14日より、含有量を100ppm以下にしなければならないと規定しました。その規定に対して、米国消費者製品安全委員会(CPSC)は7月27日から9月27日までに、下記の技術的な内容についてコメント及びインフォメーションを求めています。

1.現在、鉛含有量が100ppmの規制値を満たす製品及び素材について

- 1) 製品または素材に関する情報と測定結果(測定された素材、各素材の測定回数、測定結果について100ppmを超えるパーセントを明記する)
- 2) 製造方法または製造装置に関する情報(素材毎の方法を明記する)
- 3) 使用された素材より、製品の性能及び安全性への影響に関する情報と測定結果(使用された素材を明記する)

2.現在、鉛含有量が100ppm~300ppm間の製品及び素材について

- 1) 製品または素材に関する情報と測定結果(測定された素材、各素材の測定回数、測定結果及び100ppmを超えるパーセントを明記する)
- 2) 他の製品または素材を使用することによって、100ppmの規制値を満たすかどうかについての情報と測定結果
- 3) 100ppmの規制値を満たすために、製造方法または製造装置、新技術に関する情報と測定結果
- 4) 300ppm以下の製品または素材に対して、技術的に実現可能な最低の鉛含有量に関する情報と測定結果
- 5) 4)製品または素材に対して、100ppmの規制値を満たす可能な期日

当社は、玩具に関する有害物質の分析が可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。

資料 2010年7月27日付 CPSC Docket No. CPSC-2010-0080

(<http://www.cpsc.gov/businfo/frnotices/fr10/leadTech.pdf>)

商品開発箇所 白亜力